

好調 木質バイオ発電

買い取り制 経営支える

県内

山主への還元 持続の鍵

鹿児島県内で木質バイオマス発電が増えている。県によると、2019年3月時点での合計出力は7万9650キロワットで、6万キロワットの地熱発電を抜いた。県内の再生可能エネルギーを出力で比べると、大半を木質で占めるバイオマス発電が、太陽光、風力、水力に続き4番目となっている。専門家は「県内材の持続的な発電利用には、山林所有者にどれだけ利益を還元していけるかが鍵」と指摘する。



発電施設(後方)の近くには燃料用のたくさんの木材が並ぶ
＝霧島市の霧島木質発電

鹿児島県内で木質バイオマス発電が増えている。県によると、2019年3月時点での合計出力は7万9650キロワットで、6万キロワットの地熱発電を抜いた。県内の再生可能エネルギーを出力で比べると、大半を木質で占めるバイオマス発電が、太陽光、風力、水力に続き4番目となっている。専門家は「県内材の持続的な発電利用には、山林所有者にどれだけ利益を還元していけるかが鍵」と指摘する。

鹿児島県内で木質バイオマス発電が増えている。県によると、2019年3月時点での合計出力は7万9650キロワットで、6万キロワットの地熱発電を抜いた。県内の再生可能エネルギーを出力で比べると、大半を木質で占めるバイオマス発電が、太陽光、風力、水力に続き4番目となっている。専門家は「県内材の持続的な発電利用には、山林所有者にどれだけ利益を還元していけるかが鍵」と指摘する。

鹿児島県内で木質バイオマス発電が増えている。県によると、2019年3月時点での合計出力は7万9650キロワットで、6万キロワットの地熱発電を抜いた。県内の再生可能エネルギーを出力で比べると、大半を木質で占めるバイオマス発電が、太陽光、風力、水力に続き4番目となっている。専門家は「県内材の持続的な発電利用には、山林所有者にどれだけ利益を還元していけるかが鍵」と指摘する。

鹿児島県内で木質バイオマス発電が増えている。県によると、2019年3月時点での合計出力は7万9650キロワットで、6万キロワットの地熱発電を抜いた。県内の再生可能エネルギーを出力で比べると、大半を木質で占めるバイオマス発電が、太陽光、風力、水力に続き4番目となっている。専門家は「県内材の持続的な発電利用には、山林所有者にどれだけ利益を還元していけるかが鍵」と指摘する。

以上500キロワット未満)の越パルプ工業川内工場を越えた。県は伐採後に植林する再造林も進め、28年度には150万立方メートルまで増やす目標を掲げている。

* 習っていない漢字のよみがな
や難しい用字用語の解説
木質(もく・しつ) バイオマス＝木材に由来する再生可能な資源 抜(ぬ)いた 占(し)める 還元(かん・げん) 鍵(かぎ) 指摘(し・てき) 稼働(か・どう) 敷地(しき・ち) 購入(こう・にゅう) 雇用(こ・よう) 込(こ)める 掛(か)かる 企業(き・ぎょ) 排出(はい・しゅつ) 施設(し・せつ) 廃材(はい・ざい) 殻(から) 肩(かた) 超(こ)え 伐採(ばっ・さい) 掲(か)げて 一般(いっ・ぱん) 捻出(ねん・しゅつ)＝苦心して、なんとかお金や時間を作ること 化石燃料(か・せき・ねん・りょう)＝石炭や石油、天然ガスなど、大昔の生きものが地中で変化してできた燃料 恩恵(おん・けい) 還元(かん・げん) 依存(い・そん)＝ほかのものにたよること 賦課(ふ・か)＝税金(ぜい・きん)や労働(ろう・どう)などをわりあてること。また、わりあてられた負担(ふ・たん)



新聞記事を読み、以下の質問に答えなさい。答えは教科書などを使って調べましょう。

【問1】 日本は森林資源の豊かな国です。以下はその理由を説明しています。()にあてはまる語句を漢字で答えなさい。

日本列島は南北に長く、冷帯から亜熱帯に属しているが、どの地域も()が多く、森林に恵まれる環境になっている。

【問2】 木質バイオマス発電が化石燃料より自然にやさしい理由を新聞記事から抜き出して答えなさい。

【問3】 鹿児島県内の木質バイオマス発電で使用される燃料を3種類答えなさい。

() ()
()

【問4】 植物に由来する環境に負担をかけない取り組みは世界でも行われています。以下の地域から、その取り組みがさかんに行われているところを一つ選び記号で答えなさい。

また、そこではどのような取り組みが行われているかを教科書で調べてみましょう。

ア 北アメリカのミシシッピ川流域

イ 南アメリカのアマゾン川流域

ウ アフリカのナイル川流域

エ 東アジアの長江流域

()

新聞記事を読み、以下の質問に答えなさい。答えは教科書などを使って調べましょう。

【問1】 日本は森林資源の豊かな国です。以下はその理由を説明しています。()にあてはまる語句を漢字で答えなさい。

日本列島は南北に長く、冷帯から亜熱帯に属しているが、どの地域も(降水量)が多く、森林に恵まれる環境になっている。

【問2】 木質バイオマス発電が化石燃料より自然にやさしい理由を新聞記事から抜き出して答えなさい。

木を燃焼する際に二酸化炭素を排出するものの、木は成長過程でほぼ同量を吸収しているため

【問3】 鹿児島県内の木質バイオマス発電で使用される燃料を3種類答えなさい。

(木造住宅の廃材) (県産の未利用材)
(輸入したパームヤシの殻)

【問4】 植物に由来する環境に負担をかけない取り組みは世界でも行われています。以下の地域から、その取り組みがさかんに行われているところを一つ選び記号で答えなさい。

また、そこではどのような取り組みが行われているかを教科書で調べてみましょう。

イ 南アメリカのアマゾン川流域

(サトウキビを栽培してバイオエタノールとして生産している)